日本門脈圧亢進症学会診断マイスター応募の手引き

1. 応募資格

- 1) 申請時に日本門脈圧亢進症学会会員であること（申請締切日までに年会費を完納していること）。
- 2) 門脈圧亢進症に対する診断・治療に従事していること。
- 3) 本学会主催の教育セミナー（3領域すべてを含む）を受講していること（本年のみ特例として第32回学会総会において教育セミナー受講予定であれば応募可能）。

2. 申請書類（書式1～4と申請料払込受領書控）

- 1) 応募書（書式1）
- 2) 履歴書（書式2）
（日本門脈圧亢進症技術認定取得者並びに日本超音波医学会専門医の場合は認定証（写）を書式2に添付する）
- 3) セミナー参加証明書類（書式3）
書式3に記入の上、証明書類(3領域すべてを含む)のコピーを添付のこと。

3. 審査方法

- 1) 申請後に事務局から郵送される診断マイスター認定テストに回答し、7月31日(木)（消印有効）までに事務局に返送する。
- 2) 8月31日(日)までにテスト合否の通知が事務局から郵送される。
- 3) 合格と判定された申請者は、9月11日(木)午後(予定)の第32回日本門脈圧亢進症学会総会において超音波の実技講習を受け、最終的に合否が判定される(日本門脈圧亢進症技術認定取得者並びに日本超音波医学会専門医は、実技講習が免除される)。

4. 診断マイスター認定テストの参考文献

- 1) 門脈圧亢進症取扱い規約 第4版（日本門脈圧亢進症学会編）
- 2) 門脈圧亢進症の診療ガイド2022（日本肝臓学会・日本門脈圧亢進症学会編）
- 3) 門脈圧亢進症診療マニュアル 食道・胃静脈瘤の診かたと治療（日本門脈圧亢進症学会編）
- 4) de Franchis R, et al. Baveno VII–Renewing consensus in portal hypertension. *J Hepatol* 2022;76:959–974
- 5) Sterling RK, et al. AASLD Practice Guideline on imaging-based noninvasive liver disease assessment of hepatic fibrosis and steatosis. *Hepatology* 2025;81:672–724
- 6) Ferraioli G, et al. WFUMB Guideline/Guidance on Liver Multiparametric Ultrasound: Part1. Update to 2018 Guidelines on Liver Ultrasound Elastography. *Ultrasound Med Biol* 2024;50:1071–1087

☆すべての問題が上記の文献から出題されるわけではないので、注意のこと。

5. 技術認定制度との関連

技術認定制度新規申請のときに、来年度から診断マイスター合格者は業績として、論文1編（本学会雑誌を含む）が免除され、論文1編で応募できる。学会発表3つ（本学会発表1つを含む）については従来通り。

6. 諸注意

- 1) 会費納入：申請締切日までに年会費を完納が条件となっており、申請締切日までに納入されない場合は会員と見做されない。その際、提出された申請書類、申請料は返却しない。
- 2) 送付先：全ての申請書類は以下に送付すること。
日本門脈圧亢進症学会事務局
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル
(株) 毎日学術フォーラム内
TEL 03-6267-4550 / FAX 03-6267-4555
- 3) 申請料振込先：申請料 5,000 円を以下に振込み、払込受領書のコピーを送付すること。
銀行等で振込んだ際の払込受領書のコピー、ネットバンキングの場合は払込終了画面をプリントしたものを、書式4にホッチキスで添付すること。
学会費（年会費）とは口座が異なるため、注意すること。振込先はいずれかを選択すること。

<申請料金振込先>

■郵便振替口座

口座番号 00160-5-485897

加入者名 日本門脈圧亢進症学会技術認定制度委員会

ニホンモンミャクアツコウシンショウガツカイギジュツニンテイセイドイインカイ

■銀行振込口座

銀行名 ゆうちょ銀行

金融機関コード 9900

店番号 019

預金種目 当座

店名 ○一九店(ゼロイチキョウ店)

口座番号 0485897

加入者名 日本門脈圧亢進症学会技術認定制度委員会

ニホンモンミャクアツコウシンショウガツカイギジュツニンテイセイドイインカイ

- 4) 締切日：2025年6月30日（月）（消印有効）
- 5) 送付方法：レターパック、簡易書留あるいは宅急便とし、それ以外の方法で送付した場合の郵便事故などについては、一切の責任を負わない。
なお、受取通知を希望する場合には、返信用官製ハガキ（必ず、宛先住所・氏名を明記のこと）を同封すること（希望のない場合は受取通知しない）。
- 6) 申請書式：学会ホームページにて公開される申請用紙の最新のものを使用すること。申請用紙はA4サイズに揃えて提出のこと。
- 7) 書類等控：一旦受け付けた申請書類は絶対に返却しないので、必ず手許にコピーあるいはオリジナルを残しておくこと。
- 8) 問い合わせ：事務的な問い合わせは事務局まで連絡のこと。但し、審査については、個別の問い合わせは一切受け付けない。